

令和4年7月15日
鹿児島県

令和3年度県産農林水産物の輸出額について

【概要】

- 令和3年度の県産農林水産物の輸出額は約311億円(対前年度比45%増)。
- 鹿児島県農林水産物輸出促進ビジョンの目標年度の目標額300億円を達成。
- 農・畜・林・水産物全ての輸出額が増加し、平成23年度の本公表開始以降最高額を更新。
県輸出額の約37%を占める牛肉については、家庭内需要の高まりや外食需要の回復等から、輸出量が増加した。
県輸出額の約34%を占める養殖ブリについては、米国経済の回復とともに外食需要が増加した。

	H23～R2最高額	令和3年度
農産物	R2：約14億円	約19億円
畜産物	R2：約106億円	約123億円
林産物	R2：約31億円	約33億円
水産物	R元：約103億円	約135億円

※ 知事定例記者会見終了後、県政記者室において、記者向け説明会を行います。

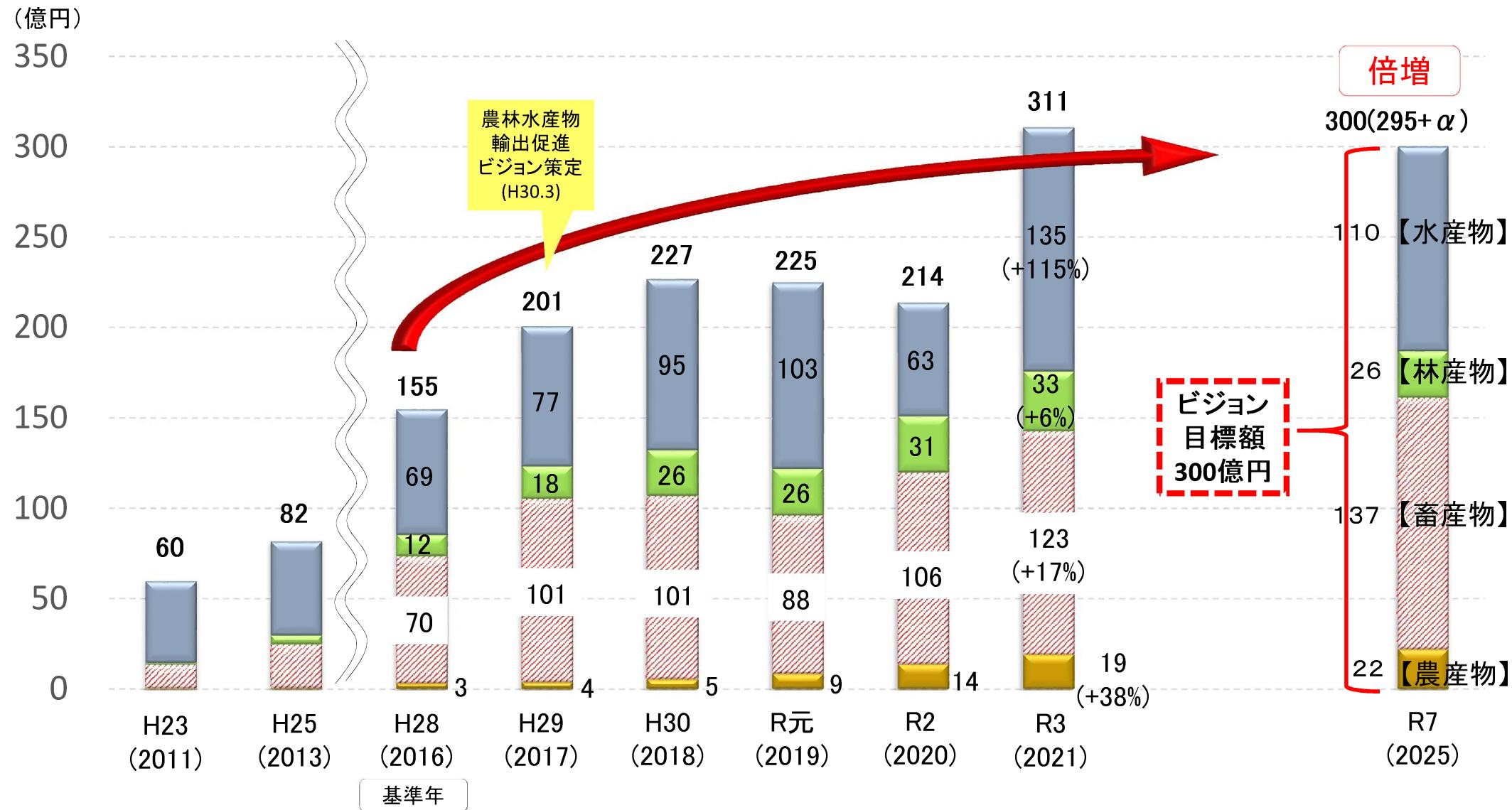
取材に関する連絡先

- (全般、青果物) かごしまの食輸出戦略室長 迫田 泰彦 (直通) 099-286-2881
(お茶) 農産園芸課特産作物対策監 木村 規代 (〃) 099-286-3193
(畜産物) 畜産課畜産国際経済連携対策監 児島 浩貴 (〃) 099-286-3213
(林産物) かごしま材振興課長 宮園 勝美 (〃) 099-286-3401
(水産物) 水産振興課水産流通対策監 田中 敏博 (〃) 099-286-3423



鹿児島県産農林水産物の輸出額の推移（全体）

- 令和3年度の県産農林水産物の輸出額は対前年度比45%増の約311億円となり、ビジョンの目標年度（令和7年度）の目標額を超える実績となりました。
- 農・畜・林・水産物全ての輸出額が増加し、公表開始以降最高額を更新しました。



※輸出額については億円単位で表示。対前年度比は百万円単位で計算したものを表示。
※ラウンドの関係で合計が合わないことがある。



令和3年度 鹿児島県産農林水産物の輸出額(品目別・国地域別)

- 品目別では、畜産物が約123億円、農産物が約19億円、林産物が約33億円、水産物が約135億円となっています。
- 主な輸出先国・地域では、米国 約145億円、香港 約41億円、中国 約32億円、台湾 約26億円、EU 約22億円、シンガポール 約12億円となっています。

輸出額の比較

(1) 品目別

(単位: 億円, %)

農林水産物	令和2年度	令和3年度	前年度比
畜産物	105.97	123.48	117
農産物	13.78	19.08	138
林産物	31.27	33.30	106
水産物	62.81	134.75	215
合計	213.83	310.61	145

(2) 主な品目別

(単位: 億円, %)

区分	令和2年度	令和3年度	前年度比
畜産	牛肉	88.92	114.31
	豚肉	6.99	2.64
	鶏肉	4.54	2.87
	鶏卵	5.52	3.66
	小計	105.97	123.48
農産	お茶	7.63	11.40
	さつまいも	5.21	6.45
	その他	0.94	1.23
	小計	13.78	19.08
林	丸太など	31.27	33.30
水産	養殖ブリ	58.17	105.93
	養殖カンパチ	0.82	2.85
	鰹節	0.35	16.95
	その他	3.47	9.02
	小計	62.81	134.75
	合計	213.83	310.61
			145

<品目別輸出額>

- 畜産物は、米国、香港、EU、台湾向けの牛肉を中心に約123億円
- 農産物は、米国向けの抹茶やEU向け有機栽培茶、アジア向けのさつまいもを中心に約19億円
- 林産物は、中国向けの丸太を中心に約33億円
- 水産物は、米国向けの養殖ブリを中心に約135億円

<国・地域別輸出額>

- 米国は、養殖ブリ、牛肉を中心に約145億円
- 香港は、牛肉、鶏肉等を中心に約41億円
- 中国は、丸太、養殖ブリを中心に約32億円
- 台湾は、牛肉、鰹節等を中心に約26億円
- EUは、牛肉、お茶を中心に約22億円
- シンガポールは、牛肉、さつまいもを中心に約12億円
- タイは、牛肉、さつまいも等を中心に約5億円

(3) 輸出相手国別

(単位: 億円, %)

区分	令和2年度	令和3年度	前年度比
米国	78.68	144.60	184
香港	47.97	41.14	86
中国	28.08	31.69	113
台湾	19.97	26.02	130
EU	9.66	22.32	231
シンガポール	10.36	12.32	119
タイ	4.50	5.13	114
その他	14.61	27.39	187
合計	213.83	310.61	145

※ ラウンドの関係で合計等が合わない場合がある。

※ 県産農林水産物を輸出している事業者に聞き取り調査等を行い、回答があった170事業者について取りまとめているため、県産農林水産物全ての輸出額ではない。